

**TABUCHI
ELECTRIC**



株主のみなさまへ

第**80**期 中間報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで



田淵電機株式会社

証券コード：6624

ご挨拶

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第80期中間期(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の業績をご報告させていただきますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

取締役社長 貝方士 利浩



市場概況

当中間期における世界経済は、米国経済は景気の緩やかな拡大が続いており、欧州では内需を中心に堅調な回復を維持しておりますが、アジア地域においては地政学的リスクの高まり等の影響が懸念されるものの、中国経済も、総じて緩やかな景気回復が続きました。わが国経済においても、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続きました。

業績結果

当中間期の業績は、アミューズメント用電源は大幅に増加したものの、国内太陽光発電市場においては、改正FIT法における手続きの問題により新規認定が停滞する状況が続いており、北米市場も蓄電ハイブリッドの新規モデルの販売が本格化に至りませんでした。この結果、当中間期の売上高は13,751百万円(前年同期比5.9%増)となりましたが、営業損失は2,171百万円(前年同期は営業損失1,096百万円)、経常損失は2,144百万円(前年同期は経常損失1,364百万円)、特別損失として固定資産の減損2,220百万円を計上したことから、親会社株主に帰属する四半期純損失は4,426百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失912百万円)となりました。

当社の取り組み

当社グループの喫緊の課題は、昨年から大きく落ち込んだ業績の回復を実現するために、固定費の削減を中心とした「経営改善策」を着実に実行し、国内外での売上拡大を図り、中長期的な成長に向けたキャッシュフローを確保することです。電源機器事業におきましては、アミューズメント用電源の受注は好調に推移しており、太陽光発電用パワーコンディショナは、引き続き需要のある高圧連系案件へのコスト競争力のある新製品の市場投入等により拡販を図ってまいります。海外市場につきましては、東南アジア地域での市場開拓と北米市場で需要の見込める蓄電ハイブリッドパワコンを中心に売上の積上げを図ってまいります。更に当中間期において電源機器事業のうちエネルギーソリューション事業に係る固定資産について減損処理を行い、これによる固定費の圧縮が見込まれます。また、変成器事業におきましては、引き続き堅調な事業展開が見込まれます。

加えて、TDK株式会社と電気自動車やハイブリッド自動車向け車載用電源機器の開発業務の一部を受託することを合意し、将来的に、車載用機器事業を電源デバイス事業、エネルギーソリューション事業に続く、第三の新たな柱の事業へと構築してまいります。

こうした取り組みにより、当社グループは、既存事業の強化と新領域・新市場への参入を行い、持続的な企業価値向上を図ってまいります。

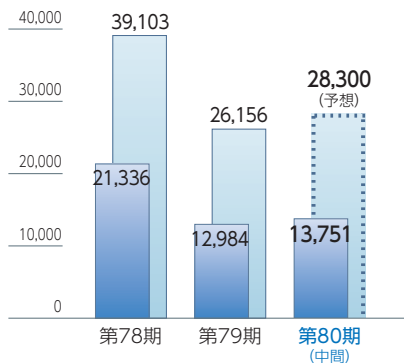
株主の皆様におかれましては、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

売上高

137億51百万円

前年同期比 5.9%増

■ 中間 ■ 通期 (単位:百万円)

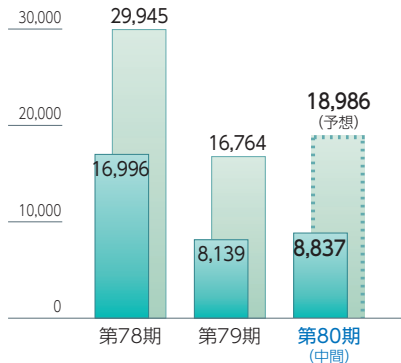


セグメント別売上高 電源機器事業

88億37百万円

前年同期比 8.6%増

■ 中間 ■ 通期 (単位:百万円)

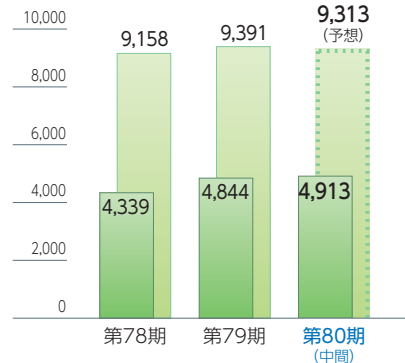


セグメント別売上高 変成器事業

49億13百万円

前年同期比 1.4%増

■ 中間 ■ 通期 (単位:百万円)

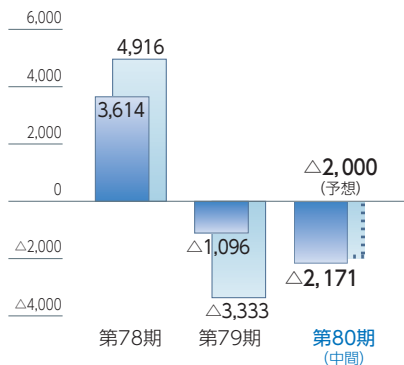


営業利益又は営業損失(△)

△21億71百万円

前年同期は営業損失 △10億96百万円

■ 中間 ■ 通期 (単位:百万円)

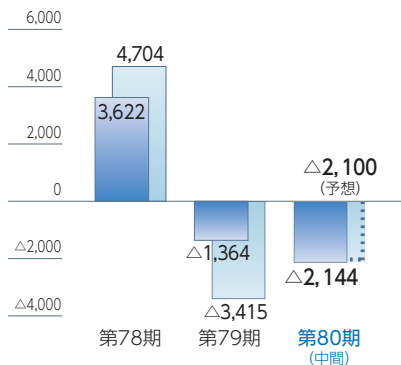


経常利益又は経常損失(△)

△21億44百万円

前年同期は経常損失 △13億64百万円

■ 中間 ■ 通期 (単位:百万円)

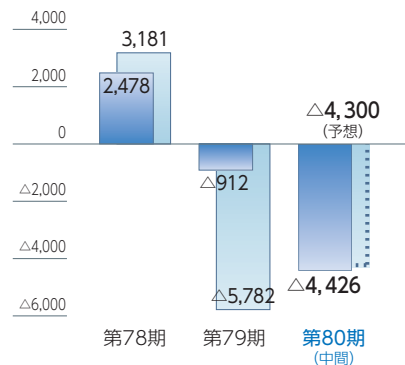


親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は親会社株主に帰属する四半期(当期)純損失(△)

△44億26百万円

前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失 △9億12百万円

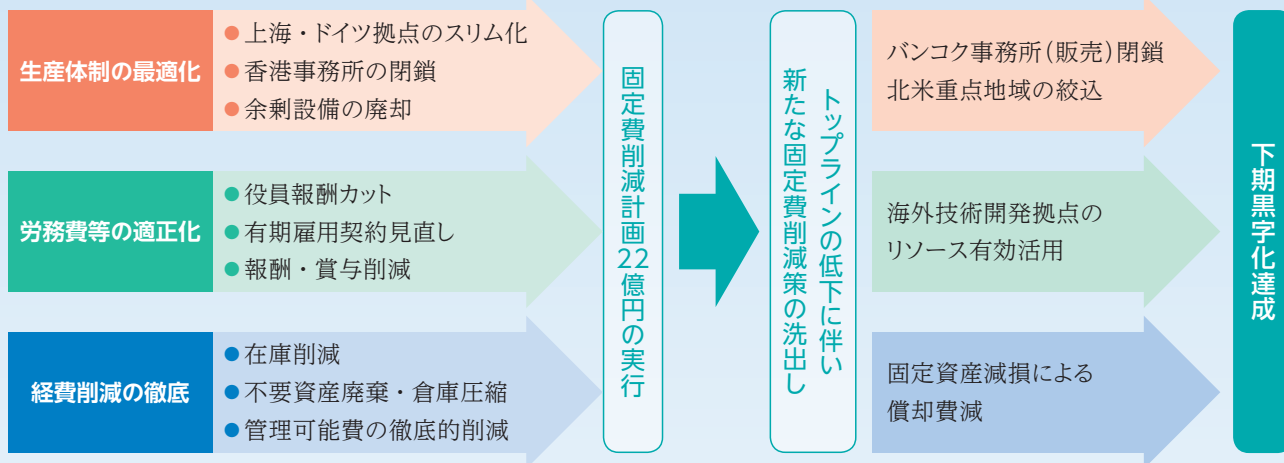
■ 中間 ■ 通期 (単位:百万円)



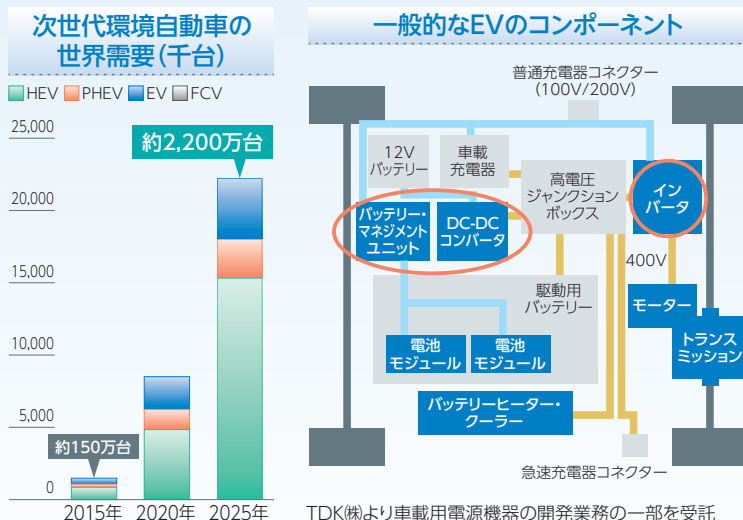
Topics

トピックス

Topics 1 経営改善策の期初固定費削減策は想定通り実施、更に追加施策を推進



Topics 2 車載用電源事業分野での開発受託開始により事業ポートフォリオの見直し



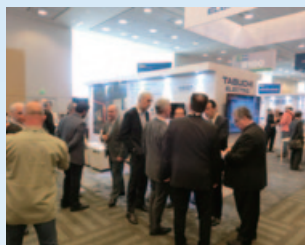
世界各地で厳格化の傾向にある自動車の燃費規制に伴い、大きな需要拡大が見込まれる車載用電源機器への本格参入を行います。当社が多年にわたり太陽光発電システムで培ったパワーエレクトロニクス技術とノウハウを生かし、トランス・インバータに次ぐ第3の事業として積極的に取り組みます。

当社は既にトランス・コイルやリアクタなどキーパーツを内製し、高効率なインバータ制御・DC-DCコンバータやバッテリー・マネジメントの技術を有しており、これを車載用電源機器に展開します。将来的には駆動モーター用インバータの開発も視野に活動します。リソースはグローバルに技術開発体制を再構築し、バンコク・ハノイ・上海の開発拠点を活用します。

Topics3 グローバルでのパワーコンディショナ拡販取り組み

太陽光と蓄電池のハイブリッドシステムを販売開始。ハワイ州、カリフォルニア州、カナダを重点拡販地域として捉え、現地の有力EPCとタッグを組んで取り組んでおり、設置が徐々に拡大。

他にも、アセアン・インド地域からの引き合いも増加傾向。



会場：Moscone Center West Hall
(カリフォルニア州サンフランシスコ)
会期：2017年7月11日(火)
～13日(木)

住宅用
蓄電ハイブリッド
システム



会場：Las Vegas Mandalay Bay
Convention Center
(ネバダ州ラスベガス)
会期：2017年9月11日(月)
～13日(水)

米国田淵電機(TA)
本社：サンノゼ
駐在所：トロント

Topics4 ベトナムでパワーエレクトロニクス等の講義開催

当社子会社のベトナム田淵電機にて、ハノイ工科大学(Hanoi University of Science and Technology)の学生を対象に外部講師を招いて技術講義シリーズを開催いたしました。なお、この活動は昨年から継続しており、日本の技術戦略、その中でも先端的内容をアジアの新世代の人々に正しく伝えることを目的としております。これまで電気自動車のパワーエレクトロニクス、太陽光発電分野、レーザー光学分野から日本トップレベルの研究者を講師として招き、それぞれ約100名の学生が参加しました。当社はこれからもコミュニティの教育支援など、様々な社会貢献活動を積極的に推進してまいります。

開催日	2017年9月23日
講師	国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙科学研究所 豊田 裕之 氏
講義内容	ロケット及び宇宙ステーションにおける 電力システム

今後の予定

11月18日：次世代エネルギーミックスの電力システム

1月27日：日本の高速鉄道の現状及びその最先端技術



連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	第80期中間 平成29年9月30日現在	第79期期末 平成29年3月31日現在
資産の部		
流動資産	17,676	19,722
現金及び預金	3,102	4,365
売上債権	4,651	5,268
たな卸資産	8,546	9,064
その他	1,376	1,024
貸倒引当金	△ 0	△ 0
固定資産	9,633	12,121
有形固定資産	5,161	7,391
無形固定資産	1,194	1,409
投資その他の資産	3,277	3,319
繰延資産	0	0
資産合計	27,310	31,844
負債の部		
流動負債	14,769	14,677
仕入債務	4,260	4,434
短期借入金	6,436	5,999
1年内返済予定の長期借入金	959	934
1年内償還予定の社債	60	60
未払法人税等	79	45
その他	2,973	3,203
固定負債	6,941	7,261
社債	—	30
長期借入金	2,129	2,232
退職給付に係る負債	634	666
その他	4,177	4,331
負債合計	21,711	21,938
純資産の部		
株主資本	6,045	10,472
資本金	3,611	3,611
利益剰余金	2,455	6,882
自己株式	△ 21	△ 21
その他の包括利益累計額	△ 446	△ 567
純資産合計	5,599	9,905
負債純資産合計	27,310	31,844

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	第80期中間 平成29年4月 1日から 平成29年9月30日まで	第79期中間 平成28年4月 1日から 平成28年9月30日まで
売上高	13,751	12,984
売上総利益	495	1,924
営業損失(△)	△ 2,171	△ 1,096
経常損失(△)	△ 2,144	△ 1,364
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 4,408	△ 1,368
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 4,426	△ 912

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	第80期中間 平成29年4月 1日から 平成29年9月30日まで	第79期中間 平成28年4月 1日から 平成28年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 353	△ 1,410
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,140	△ 1,304
財務活動によるキャッシュ・フロー	194	△ 251
現金及び現金同等物に係る換算差額	37	△ 189
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 1,262	△ 3,155
現金及び現金同等物の期首残高	4,365	5,737
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,102	2,581

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

社名	田淵電機株式会社 TABUCHI ELECTRIC CO., LTD.
創業	大正14年(1925年) 5月27日
設立	昭和14年(1939年) 12月25日
資本金	3,611,816,596円
本社	大阪市淀川区宮原三丁目4番30号
東京支社	東京都千代田区神田錦町三丁目18番地3

ネットワーク

田淵電子工業株式会社 (栃木県 大田原市)	パソコン 電源
テクノ電気工業株式会社 (神奈川県 秦野市)	トランス
タイ国田淵電機 (タイ国 チャチェンサオ県)	パソコン トランス
上海田淵変圧器有限公司 (中国 上海市)	トランス
東莞田淵電機有限公司 (中国 広東省)	電源 トランス
ベトナム田淵電機 (ベトナム パクニン省)	トランス
米国田淵電機 (米国 カリフォルニア州)	パソコン
マルシュナー田淵電機 (ドイツ パーデン=ヴェルテンベルク州)	トランス
韓国トランス株式会社 (韓国 ソウル特別市)	トランス
烟台東山電機有限公司 (中国 山東省)	その他
江西碧彩田淵変圧器有限公司 (中国 江西省)	トランス

取締役及び監査役

代表取締役会長	田淵 暉久
代表取締役社長	貝方士利浩
取締役	阪部 茂一
取締役	佐々野雅雄
社外取締役	塩津 晴二、
社外取締役	早野 利人
社外取締役	逢坂 清治
常勤監査役	尾崎 利明
社外監査役	林 浩志
社外監査役	石田 昭

執行役員

執行役員会議長	貝方士利浩
副社長執行役員	阪部 茂一
常務執行役員	佐々野雅雄
常務執行役員	坂本 幸隆
執行役員	黒肱 正彦
執行役員	杉谷純之介
執行役員	灘口 紀男
執行役員	高田 充人

株式の状況

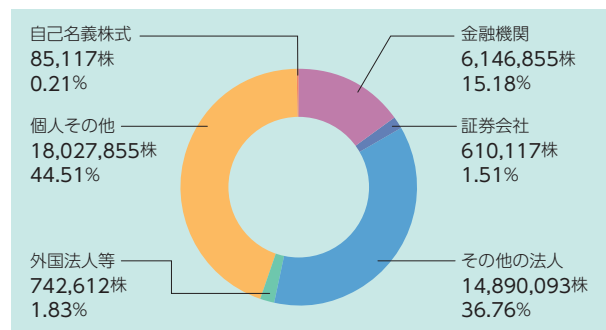
発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式の総数	40,502,649株
株主数	9,660名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
TDK株式会社	8,000	19.79
美登里株式会社	2,824	6.98
株式会社みずほ銀行	1,883	4.66
田淵 暉久	1,205	2.98
株式会社銭高組	900	2.22
ミヨシ電子株式会社	635	1.57
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	625	1.54
株式会社三井住友銀行	600	1.48
日本生命保険相互会社	590	1.46
JFEスチール株式会社	575	1.42

(注) 持株比率は、自己株式数85,117株を控除して算出しております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法	当社のウェブサイトに掲載いたします。 http://www.zbr.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所

田淵電機株式会社

〒532-0003 大阪市淀川区宮原三丁目4番30号
TEL. 06-4807-3500 FAX. 06-4807-3502
<http://www.zbr.co.jp/>

